

第9回 第3次丹波市総合計画審議会 会議録

日時：2024年1月24日（水）

13:00～15:00

場所：丹波市役所 第2庁舎2階ホール

【出席者委員】（敬称略）

岸本 好量、竹内 真子、森島 斉、細見 博美、大野 亮祐、坂本 康子、足立 はるみ、
柳瀬 長明、杉岡 秀紀、山口 洋子、池畑 美帆（11名）

【欠席者委員】（敬称略）

上羽 裕樹、植木 光敏、金川 方子、寺内 清、實吉 直（5名）

【事務局】

副市長、清水ふるさと創造部長、磯崎総合政策課長、多田政策係長、足立主事、前川主査
足立大樹主査

配布資料：【資料1】 第3次丹波市総合計画の序論・基本構想（たたき台）
【資料2-1】 第3次丹波市総合計画の施策体系案について
【資料2-2】 第3次丹波市総合計画（前期基本計画）の記載内容一覧
【資料2-3】 第3次丹波市総合計画（前期基本計画）の記載内容の取りまとめ（参考）

1. 開 会

2. あいさつ

【副市長】 年始には能登半島で大きな地震があり、丹波市からも数名が現地へ派遣されているが一刻も早い復興を願っている。

本日は第9回目の審議会となるが、職員がここまで審議を重ねた経験はなく、委員の皆様には大変ご負担をおかけしているが、丹波市の今後10年間の大切な計画となるので引き続き忌憚なき意見をいただきたい。

【会 長】 今回は基本構想と基本計画について審議していただく。基本計画部分は、本日は審議にまで至らないと思われるが、今後審議していただくものとなるのでしっかり目を通していただきたい。

3. 報告事項

（1）第3次丹波市総合計画（前期基本計画）の記載内内容について【資料2-1、2-2、2-3】
・・・事務局より資料2-1、2-2、2-3を説明。

【会 長】 資料2-1、2-2、2-3についてご意見あるか。

【会 長】 総合計画は市の最上位計画と位置づけられ、総合計画に記載されているものを事業として実施していくこととなる。8つのまちづくり目標を実現させる手段として、施策が十分

であるか、指標の設定がどうかという視点をもって見ていただければと思う。今回は深い議論まではしないので現時点で意見等あればお願いしたい。

【委員】 チェックポイントの1つ目、市民の方が読んだときに、見やすい計画となるようにあるが、小学生が見ても読みやすい文章に全体を統一するのか、教科書のように書き込んでまとめてしまうのか。パンフレットのようなものが別途作成されるのか。

【会長】 基本構想については、小・中学生でもわかるような見やすさを重視したらよいかと考える。基本計画は小・中学生だと難しくなると思われる。総合計画は概要版を作成するケースがほとんどなので、わかりやすいものを別途作成することは検討できる。他団体では、市民が別冊を作成しているケースもある。

【事務局】 基本構想は、市がどういう方向を向いて進んでいくかをまとめる部分なので、可能な限りわかりやすくまとめていきたい。基本計画は、文章を簡略化したとしても分量が多くなり、小・中学生レベルで理解できるようになるまで平易なものにすることは難しいと考えている。なお、本編とは別の概要版を作成予定であり、市民向けと子ども向けの2種類での作成を検討している。

【会長】 豊岡市では、ジェンダーギャップについて、子どもでもわかるよう4コマ漫画を作成しているケースもある。子どもでもわかる資料作成を期待したい。

4. 協議事項

(1) 第3次丹波市総合計画の基本構想（たたき台）の記載内内容について【資料1】

・・・事務局より資料1を説明。

【会長】 審議会の位置づけが全く分からないので補足が必要ではないか。また、市民参画としてアンケートやワークショップを踏まえて作成してきた経緯についても、プロセスが見えないので加筆したほうが良いのではと考えている。資料2-3に記載のあるWell-beingの視点についても記載がないので、加筆が必要であると考えている。総合計画が最上位計画だが、その根拠となる自治基本条例について、P12に記載があるがもう少し前段に記載が必要ではないか。P5に歴史についても触れているが、20周年を迎えることもあり、合併に関する歴史が触れられていないことももったいない。P7では、一般論の社会情勢について触れられているが、丹波市としての社会情勢が触れられていない点も気になる。また、SDGsについての視点も必要ではないか。

・・・2グループに分かれて、第3次丹波市総合計画の基本構想（たたき台）について協議をした。

【Aグループ】 P2の第1章の部分は、これまでの計画の流れが簡単に記載されているが、第2次総合計画等で取り組んだ内容を検証・分析し、丹波市としての課題・それに対する取組を序文や時代の潮流の部分に記載する必要があるのではないか。

P3の総合計画の位置づけについて、個別計画を精査し、わかりやすく記載する必要があると思う。例えば、個々の計画ごとにQRコードを貼りつけ、最新の情報にアクセスできると良いのではないか。

時代の潮流について、丹波市の取組の成果等を丹波市の良さとして、第3次計画に

盛り込めたら良いと思う。例えば、市民ワークショップ・アンケート等での結果を記載するのはどうか。

体系図について、3つの案すべて分かりづらい。円形の方が見やすい。また、立体で見えるように、縦軸・横軸で関連性を表現するべき。

【Bグループ】 P3 総合計画の位置づけについて、総合計画が最上位計画に見えないので、図を工夫してほしい。また、各事業と個別計画の運用図はトーナメントのようなシンプルな図にするのはどうか。また、人口ビジョンと総合戦略がどのようなもので、総合計画とどう関係しているか丁寧に書き込んでほしい。総合計画の策定の背景や前提条件として、総合計画が自治基本条例をもとに作成されているという説明があってもよい。個別計画と例のまとめ方も整理してほしい。

P5 歴史と沿革について、第2次総合計画から更新されていないが、これまで話合ってきた内容と紐づくような内容を記載していくべきではないか。例えば、沿革の部分に、道の駅・6町合併・豪雨災害等の内容も記載すべきではないか。

P7 時代の潮流の丹波市の課題について、「本市においても」と記載する等、丹波市としての課題が明確になるよう、見せ方を工夫すべきである。

P12 参画と協働について「協働のルール」という項目がいきなり出てきているが内容の関連性がない。

また、市民・地域、事業者、行政の役割について、特に行政の役割の内容は、職員個人の一市民としての役割の記載となっており、行政（組織）としての内容が記載されていないのではないか。

施策体系は3案あるが、ピクトグラムが入っていて視覚的に判断しやすいのは、3つ目の案だと思う。

【会 長】 1月いっぱい個別の意見や修正事項を事務局に連絡いただくということでお願いしたい。

4. その他

【事務局】 次回の会議は2月21日（水）午前10時からでお願いしたい。
会場については、未定のため追って連絡する。

5. 閉会

【副会長】 警報が出てしまったことに伴い開始が遅くなり申し訳ない。2月の会議に向けてよい計画にしていきたいので、引き続き議論をお願いしたい。

以上